

総合討論 （座長 高橋清孝、佐藤弘樹）

Q: (川瀬氏の講演について) シナイモツゴなどモツゴ類のルーツが良くわかりました。その中で、シナイモツゴとウシモツゴが姉妹種であるにもかかわらず、シナイモツゴはモツゴが侵入して交雑すると全滅するが、ウシモツゴはモツゴと分布が重なっても存続できるのはなぜでしょうか？

Ans: ウシモツゴはモツゴの分布域で長期にわたり存続し適応したのではないか。これに対し、シナイモツゴ分布域へモツゴが短期間に広範囲に侵入したためシナイモツゴが対応できなかった可能性がある。ウシモツゴは産卵する基質の水深が異なるなど繁殖生態が異なる部分もある。

Q: (池田氏の講演について) 環境 DNA の採水と現場における前処理について、近年、ろ過用キットが販売されるなど利用しやすくなっているようだが、その他の留意点は？

Ans: 現場でろ過したり、フィルターでろ過したサンプルに劣化防止剤を加えて保存することもできる。しかし、対象種などにより、実際に検出できるかやはり事前にテストしておくのが望ましい。

Q: 農業者による自然再生活動を続けているが、高齢化などにより参加者が減少するなど担い手の確保が困難になりつつある。

Ans: 連携する市民団体として、活動の理解を深め、楽しみながら実施できるように工夫し、連携して取り組んでいきたい。